

※字数制限のあるものに関しては、すべて句読点等も一字に含みます。

一、次の【文章Ⅰ】・【文章Ⅱ】を読んで後の問一～問十三に答えなさい。

【文章Ⅰ】

だれでも本来、他人と争うことが嫌いです。

（ア）

周りの人とは気持ちよくつき合いながら、仕事でも人生でも、自分の目標に向かってマイペースで歩んでいきたいと考えています。それができたらたぶん、不安に襲われたり、他人をうらやんだり、自分に苛立つこともないでしょう。①毎日が充実感に満たされるはずで

す。

（イ）

そんなつもりはなくても、他人のことばやペースにこころを惑わされたり、焦ったり、自信をなくしたりします。つい反発したり、「わたしだって」と②イジになったり、背伸びしたりします。

（ウ）

どれも充実感とはほど遠い気持ちです。②負けず嫌いな人は、争うことが自分を奮い立たせると思いかもしれませんが、仕事でも勉強でも、自分がやるべきことをきちんとできるかどうかが大事なものですから、マイペースがいちばん気持ちを楽にさせてくれるということも忘れてはいけません。

「あの人には負けたくない」と思って頑張るときでも、いつときの闘争心だけでは長続きしません。コツコツと頑張り続けるためには、どこかで自分のペースをつかんで気持ちを安定させることが大切になってきます。

そして、③それができたときにはもう、争う気持ちは消えているのです。

「このままでいいんだ」という自信が生まれてくれば、もう焦りはなくなります。結局、④コツコツやっている人が最後は結果を出すというのも、そういった精神的な安定感が味方しているのでしょう。

争う気持ちが強いときには、一見、パワフルにふるまっているように見えますが、自分のペースは完全に見失っています。頑張りが長くは続きません。それどころか、負けを自覚した⑤シュンカンにガクンと力が抜けてしまいます。他人にふり回されただけで終わってしまうことが多いのです。

（名取芳彦『気にしない練習』による）

【文章Ⅱ】

国別ジョークに、洋上の船から乗客を海に飛び込ませるひと言があります。アメリカ人には「ヒーローになれます」。ドイツ人には「©ホウリツで決まっています」。イタリア人には「女性にモテます」。そして日本人には「⑤」だそうです。

日本人が他の人との協調性を大切にするのは、ムラという狭い共同体で仲よく暮らす知恵だとか。

【A】人と違ったことをすれば目立ちます。そして、出る【⑥】は打たれます。生意気だ、目立ちたがり屋だ、スタンププレーヤーだとささやかれることになります。そのために、やりたいこともできず、個性を開花させられず、自己実現が否定されて悔しい思いをしてきた人が大勢います。

（エ）

（オ）

その反動でしょう。西洋諸国のように⑦個性を重視、尊重する世の中になってきました。一方、子育て中の親が子供に自立をうながす言葉が「人は人、自分は自分でしょ」。昭和三十三年生まれの私も（つまり戦後十三年しかたっていない時）、小学生の時にやりたいことを母に止められて「だって、みんなやってるよ」と反発した時に、母に「人は人でしょ」と言われた覚えがあります。ところが、私はこの言葉を他に⑧付和雷同するなど受けとらず「人のことは関係なく、自分のやりたいことをやっていい」と解釈しました。

この解釈に、戦前生まれの母は「人に迷惑をかけなければね」と加えました。【B】私は「人に迷惑をかけなければ、何をしてもいいのだ」と自分に都合のいい⑨理屈を打ちたてたのです。おかげで、私は自分のことしか考えない少年になり、他の人に対してあまり関心を持たない青春時代を過ごすことになりました。

実は、⑨人に迷惑をかけないで生きることが不可能です。なぜなら迷惑かどうか判断するのは私ではなく、相手だからです。相手が迷惑だと思えば、迷惑をかけていることになるのです。おそろしい話ですが、真実です（母がそこまで考えていたかどうかは定かではありません）。人は人、自分は自分という考え方は、個性を発揮し、自立するための⑩核になるものです。

【C】、他人に無関心でいいということではありません。他と協調なんかなくないと言っているのではないのです。そこを間違えちゃいけません。

（和田秀樹『自分は自分 人は人』による）

問一 傍線部①～⑩の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直しなさい。

問二 空欄【A】～【C】に入る語として最もふさわしいものを次の（ア）～（オ）より選び、それぞれ記号で答えなさい。

（ア）すなわち

（イ）しかし

（ウ）確かに

（エ）きつと

（オ）そこで

問三 次の一文を入れるのに適当な箇所を本文中の（ア）～（オ）より一つ選び、記号で答えなさい。
 へけれどもこれがむずかしいのです。 へ

二、次の文章を読んで後の問一～問九に答えなさい。

猪の子Aあまた居たる中に、ある猪の子、「※総の司とならん。」と思ひて、目をいからし、尾を振つてとびめぐる。しかれども、※2傍輩ら①これを敬はず。「Bさらば。」と思ひて、羊の並み居たる中に行きて、②前のごとく振る舞ひければ、羊恐れて逃げ隠れぬ。さてこの猪③望みを達して居たるところに、狼一匹走り来たりけり。④「あはや。」とは思へども、「我は司なれば、⑤かれも定めて恐れん。」と思ひて居たるところに、【X】とびかかり、耳をくはへて山中に至りぬ。【Y】助けず。をめき叫び行くほどに、かの【Z】の傍輩この声を聞きつけて、つひに力を合はせて助けにけり。されば、もとの猪らに⑥謝りけり。

(「伊曾保物語」による)

※1 総の司・・・総大将。 ※2 傍輩・・・仲間。

問一 二重傍線部A「あまた」、B「さらば」の解釈として適当なものを次の(ア)～(エ)より選び、それぞれ記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|-------|---------|----------|----------|----------|
| A | 「あまた」 | (ア) 少し | (イ) たくさん | (ウ) 大きく | (エ) 小さく |
| B | 「さらば」 | (ア) やはり | (イ) きつと | (ウ) それでは | (エ) それから |

問二 傍線部①「これ」が指し示す内容を文章中より三字で抜き出して答えなさい。

問三 傍線部②「前のごとく振る舞ひければ」とあるが、どう振舞ったのか。その動作に当たる部分を本文中より十七字で抜き出し、初めと終わりの五字で答えなさい。

問四 傍線部③「望み」とは、ここではどういうことか。その説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 羊をおのかせて総大将としてふるまうということ。
- (イ) 多くの羊たちとたわむれて仲良くしたいということ。
- (ウ) たくさんいる猪の仲間の中で目立ちたいということ。
- (エ) 総大将として狼に恐れずに立ち向かうということ。

問五 傍線部④『あはや。』とは思へども」とあるが、猪の子は何を心配したのか。その説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 羊たちが狼に襲われるかもしれないということ。
- (イ) 羊たちが狼に加勢するかもしれないということ。
- (ウ) 自分が狼に襲われるかもしれないということ。
- (エ) 自分が羊たちに助けてもらえるかということ。

問六 傍線部⑤「かれも定めて恐れん」について、

- (1) 「かれ」が指し示す内容を文章中より抜き出して答えなさい。
- (2) 「定めて恐れん」の解釈として最も適当なものを次の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 決して恐れることはない。
- (イ) きつと恐れるだろう。
- (ウ) 恐れるに違いない。
- (エ) 恐れてほしい。

問七 空欄【X】・【Y】・【Z】に入る語の組み合わせとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----|------|------|------|
| (ア) | 【X】猪 | 【Y】羊 | 【Z】狼 |
| (イ) | 【X】狼 | 【Y】猪 | 【Z】羊 |
| (ウ) | 【X】羊 | 【Y】狼 | 【Z】猪 |
| (エ) | 【X】狼 | 【Y】羊 | 【Z】猪 |

問八 傍線部⑥「謝りけり」とあるが、猪の子が謝ったのはなぜか。その説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 自分が思い上がった態度を取ったにもかかわらず、仲間の猪たちが助けてくれたから。
- (イ) 羊の総大将にしてもらったのにもかかわらず、羊たちを救えず自分の無力を感じたから。
- (ウ) 自分が最も強いと周囲に言っていたにもかかわらず、狼にあっけなく負けてしまったから。
- (エ) 自分は猪の総大将なのにもかかわらず、仲間の猪を見捨てて逃げ出したことを責められたから。

問九 この文章はイソップ寓話を江戸時代に翻訳した「伊曽保物語」の一節であるが、イソップ寓話に含まれていない寓話を次の（ア）～（エ）より一つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）ウサギとカメ
- （イ）アリとキリギリス
- （ウ）王様の耳はロバの耳
- （エ）七人のこびと

三、次の【資料Ⅰ】は先日行われた体育祭の競技結果、【資料Ⅱ】は体育祭後、生徒対象に行ったアンケートの結果である。後の(1)～(5)について、二つの資料から読み取れるものは（ア）、明らかに間違っているものは（イ）、この資料からは判断できないものは（ウ）でそれぞれ答えなさい。

【資料Ⅰ】

【資料Ⅱ】

令和4年度 第一学年体育祭						
実施日時：10月13日（木）10：00～12：30						
場所：グラウンド						
競技結果	1位：10点、2位：8点、3位：6点、4位：4点、5位：2点、6位：0点					
	1年1組	1年2組	1年3組	1年4組	1年5組	1年6組
在籍人数	30名	34名	38名	36名	37名	40名
1 0 0 m走	0点	6点	8点	10点	4点	2点
2 0 0 0 m走	0点	8点	6点	10点	2点	4点
クラス対抗リレー	8点	4点	6点	10点	0点	2点
玉入れ	0点	10点	2点	6点	8点	4点
綱引き	10点	2点	4点	8点	6点	0点
騎馬戦	0点	6点	8点	10点	4点	2点
大縄跳び	10点	8点	2点	6点	4点	0点
合計	28点	44点	36点	60点	28点	14点
総合順位	4位	2位	3位	1位	4位	6位
	1位	2位	3位	4位	5位	
クラブ対抗リレー	サッカー部	野球部	吹奏楽部	バドミントン部	陸上部	
※3位までを表彰する。						

事後アンケート						
	1年1組	1年2組	1年3組	1年4組	1年5組	1年6組
とても満足する体育祭であった。	87.3	95.3	90.2	99.8	86.7	54.3
あまり満足できなかった。	10.2	3.9	4.3	0	8.7	40.2
どちらともいえない	2.5	0.8	5.5	0.2	4.6	5.5
良かった点	・体育祭を実施することができたこと自体が良かった。					
	・クラス全体で盛り上がる事ができた。					
	・特に大縄跳びでクラスの絆を深めることができた。					
	・クラス対抗リレーがとても盛り上がった。					
	・クラスの足が速い人が出る1 0 0 m走は見ごたえがあった。					
	・クラブ対抗リレーは白熱したものだった。					
	・2 0 0 0 m走のゴールシーンでは感動した。					
	・クラス対抗リレーで最後まであきらめない様子が良かった。					
	・全体的にマナー良く応援することができた。					
改善点・意見	・高校の体育祭で玉入れは必要ないと思った。					
	・クラス対抗リレーは全員が出られるようにしたらどうか？					
	・騎馬戦でけがをした人がいたのは残念だった。					
	・5 0 m走を導入してほしい。					
	・1種目くらいはクラスとして1位を取りたかった。					
	・クラブに入っていない人もクラブ対抗リレーに参加したい。					
	・やはり勝てないと楽しくない。					
	・大縄跳びは全員が出なければならないので、クラスの人数が少ない方が有利だと思った。					

- (1) クラスごとの競技結果と生徒の満足度は比例する。
- (2) 1年4組は徒競走やリレー種目に強く、サッカー部の生徒が多い。
- (3) 大縄跳びはクラスの在籍人数が少ない方が有利な傾向にある。
- (4) クラブ対抗リレーでは文化系クラブが入賞することはできなかった。
- (5) 全体的に徒競走やリレー種目に興味を持っている生徒が多い。

四、次の文を「 」内のように解釈するために打つべき読点の場所として最も適当なものを次の（ア）～（エ）より一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 【姉】がギターを弾けないことがはつきりするように
私は（ア）姉と同じように（イ）ギターをうまく（ウ）弾くことは（エ）できない。

- (2) 【母】と「妹」が一緒にいることがはつきりするように
私は（ア）母と（イ）買い物に行った（ウ）妹を（エ）追いかけた。

- (3) 【怒っているのが「彼」であることがはつきりするように】
彼は（ア）怒りながら（イ）歩く（ウ）友人を（エ）見つめていた。

五、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文で適切でない表現をしているものを次の（ア）～（エ）より一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）明日は休みだが、学校に行く。

（イ）お菓子を二つずつ配る。

（ウ）なぜ地球温暖化は進むのか。

（エ）休みの日はテレビを見たり本を読んでいます。

- (2) 次の文で誤字が含まれている文を次の（ア）～（エ）より一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）母の日に親孝行をする。

（イ）心機一転して、新しい趣味を始める。

（ウ）絶対絶命のピンチ

（エ）四苦八苦しながら到達した。

解 答 用 紙

国					語										
問題番号		答の欄		採点欄	問題番号		答の欄		採点欄						
一	問一	㉑	意地	2	二	問一	A	ア ☒ イ ウ エ	2						
		㉒	瞬間	2			B	ア イ ☒ ウ エ	2						
		㉓	法律	2		問二	猪	の	子		3				
		㉔	りくつ	2		問三	初め	目	を	い	か	ら	3		
		㉕	かく	2			終わり	と	び	め	ぐ	る			
	問二	A	ア イ ☒ ウ エ オ	2		問四	☒ ア イ ウ エ				3				
		B	ア イ ウ エ ☒ オ	2		問五	ア イ ☒ ウ エ				3				
		C	ア ☒ イ ウ エ オ	2		問六	(1)	狼（一匹）				3			
	問三	ア ☒ イ ウ エ オ	2	(2)			ア ☒ イ ウ エ	3							
	問四	☒ ア イ ウ エ				3	問七	ア イ ウ ☒ ヨ				3			
	問五	争う気持ち				3	問八	☒ ア イ ウ エ				4			
	問六	初め	自	分		の	ペ	ー	3	問九	ア イ ウ ☒ ヨ				3
		終わり	さ	せ		る	こ	と			(1)	☒ ア イ ウ	2		
問七	ア イ ☒ ウ エ			3	(2)	ア イ ☒ ウ	2								
問八	☒ ア イ ウ エ			3	(3)	☒ ア イ ウ	2								
問九	くい			2	(4)	ア ☒ イ ウ	2								
問十	他	の	人	と	の	3	四	(5)	☒ ア イ ウ	2					
	協	調	性	を	大			(1)	ア ☒ イ ウ エ	2					
問十一	切	に	す	る		2	(2)	☒ ア イ ウ エ	2						
	ア イ ウ ☒ ヨ				2		(3)	ア ☒ イ ウ エ	2						
問十二	ア ☒ イ ウ エ			4	五	(1)	ア イ ウ ☒ ヨ	2							
問十三	☒ ア イ ウ エ			4		(2)	ア イ ☒ ウ エ	2							

受験 番号		名前		得点	
----------	--	----	--	----	--